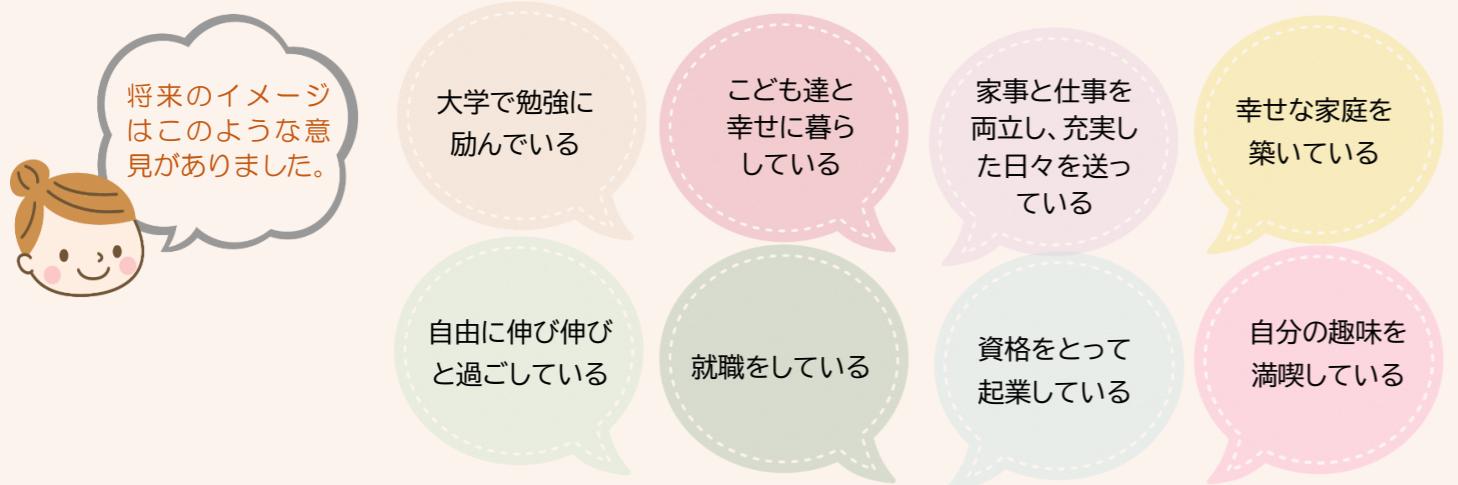


あなたがイメージする5年後の将来・暮らしを教えてください。

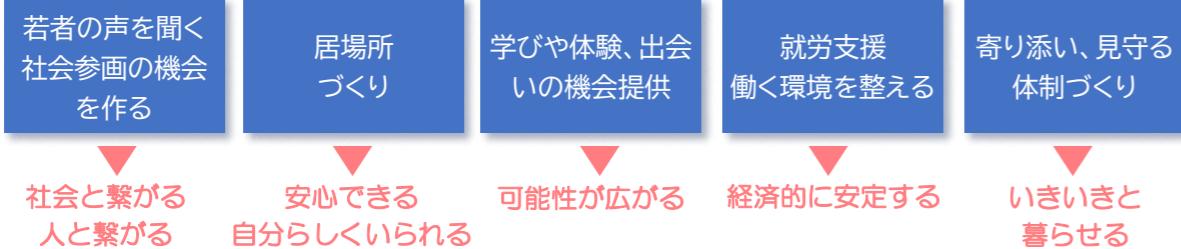


そのために必要なもの ★多く使われた単語トップ5

10代		20代		30代	
資格	25	経済力	52	経済力	93
経済	12	資格	31	お金	32
大学	7	お金	14	時間	26
お金	7	子育て	11	資格	21
勉強	6	家族	10	仕事・キャリア	18

こどもや若者が未来への希望を少しずつ形にしていけるよう、みんなの意見をききながら一緒に歩んでいきます。そして、誰もが安心して暮らせる、住みやすい糸満市を目指して取り組みます。

糸満市が取組むこと



こども大綱の指標と比較した糸満市の現状

項目	糸満市 R7	こども大綱	
		目標	現状
「こどもまんなか社会の実現に向かっている」と思う人の割合	24.2%	70%	15.7%
「今の自分が好きだ」と思うこども・若者の割合(自己肯定感の高さ)	64.8%	70%	60.0%
「自分には自分らしさというものがある」と思うこども・若者の割合	80.8%	90%	84.1%
「どこかに助けてくれる人がいる」と思うこども・若者の割合	94.6%	現状維持	97.1%
「社会生活や日常生活を円滑に送ることができている」と思うこども・若者の割合	51.1%	70%	51.5%
「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらっている」と思うこども・若者の割合	24.4%	70%	20.3%
「自分の将来について明るい希望がある」と思うこども・若者の割合	75.1%	80%	66.4%
「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合	42.3%	70%	27.8%

令和7年度 糸満市こども・若者の意識と生活に関するアンケートを実施しました。

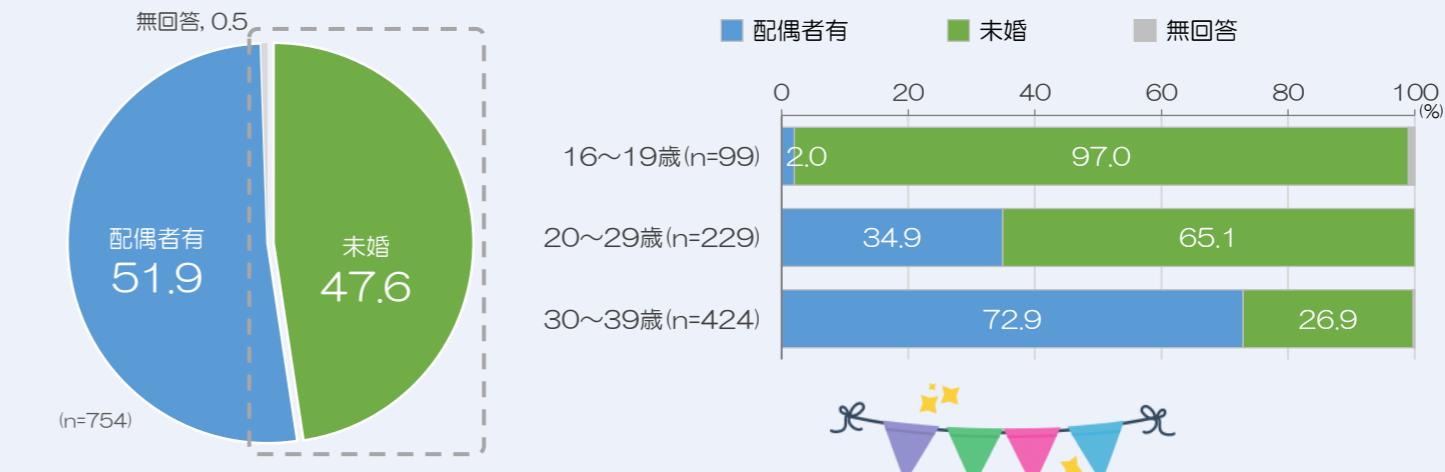
調査目的：こどもや若い世代が生き生きと暮らせる「こどもまんなか社会」の実現を目指す
「糸満市こども計画（仮称）」の策定にあたり、若い世代の意見を反映すること。

調査対象：市内在住の16歳から39歳までの5,000人 回答者数：754人

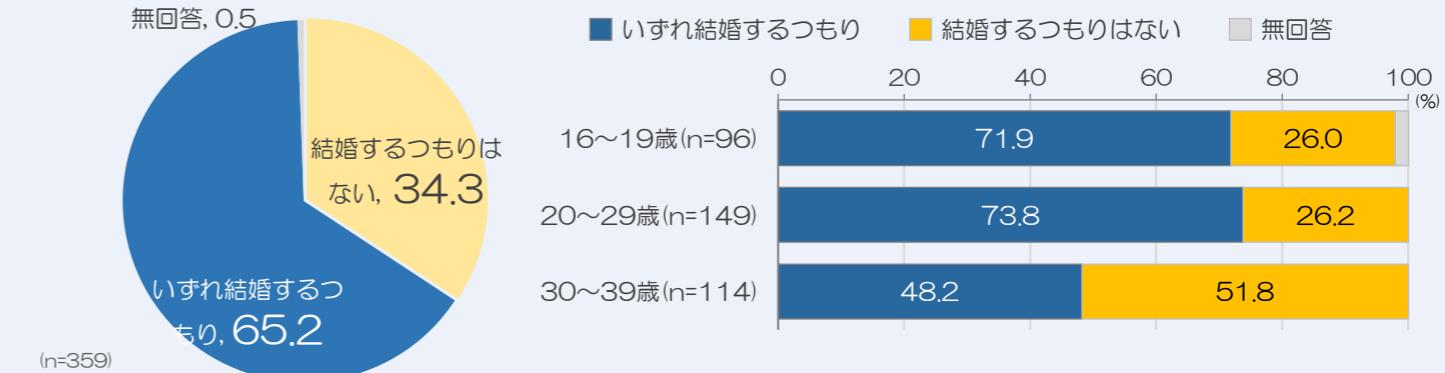
調査時期：令和7年8月1日～8月22日 調査方法：郵送配布、郵送・web回収

アンケートの結果報告

現在の婚姻状況を教えてください。



あなたの結婚に対するお考えを教えてください。(未婚者)



結婚していない(しない)理由を教えてください。

いずれ結婚するつもり(n=234)	
1 まだ若いから	35.9%
2 結婚したい相手に巡り合わないから	30.3%
3 趣味・娯楽を楽しみたいから	18.8%
4 自分や相手の収入が不安定だから	18.4%

結婚するつもりはない(n=123)	
1 必要性を感じないから	40.7%
2 独身生活の方が気楽で自由だから	36.6%
3 趣味・娯楽を楽しみたいから	34.1%
4 結婚したい相手に巡り合わないから	27.6%

結婚しない理由は、個人の意思だけでなく、経済的な面や出会いの機会など社会的な要因も大きく影響しています。

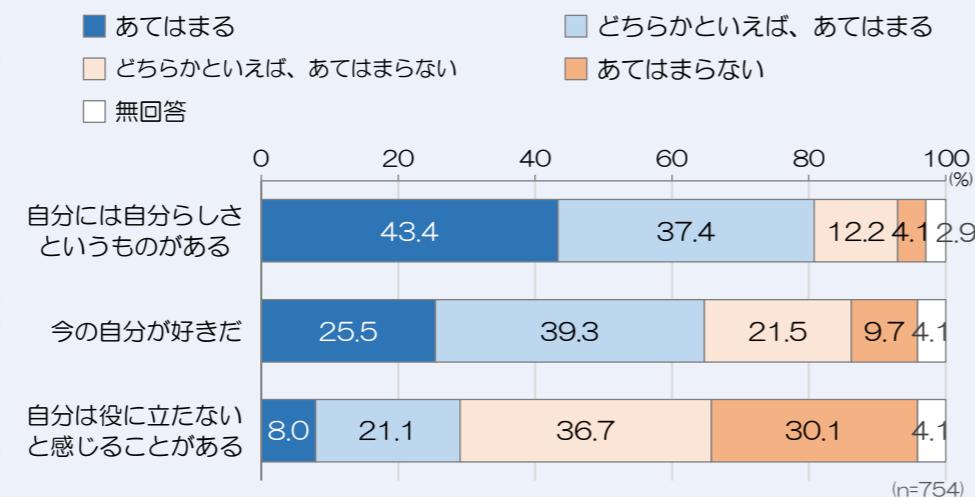
安定した仕事や出会いの機会など、結婚に影響する社会的な課題に対して、支援と環境づくりを進めていきます。

あなた自身の意識について教えてください。

多くの子どもや若者が「自分らしさを持っている」と感じている一方で、自分に自信をもてなかったり、自分の存在が役に立っていると感じにくい人もいます。

子どもや若者が自分らしさを認め合い、前向きな気持ちになれるような場や機会を創出していきます。

家や学校、職場でうまくいかずに、社会生活や日常生活に支障をきたした経験がありましたか。

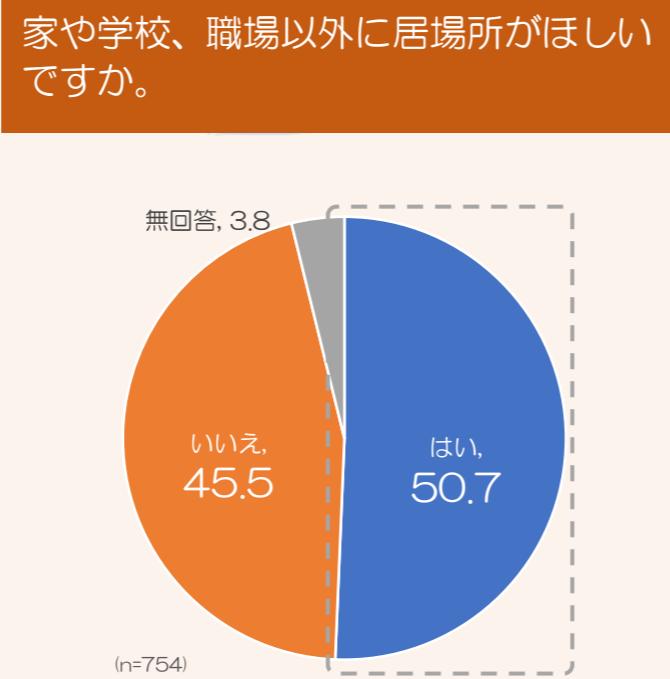
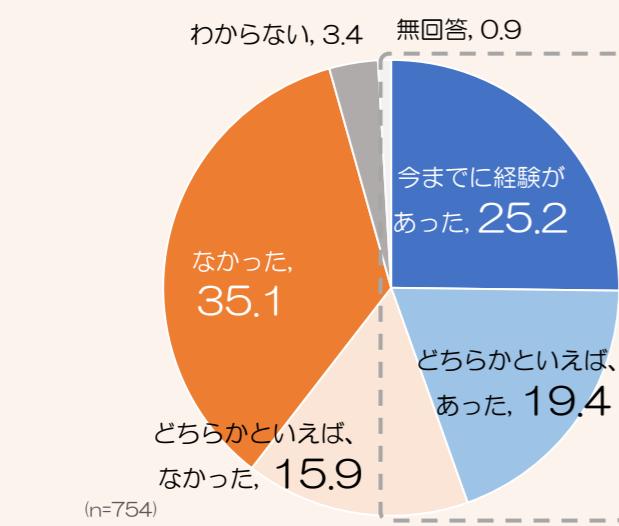
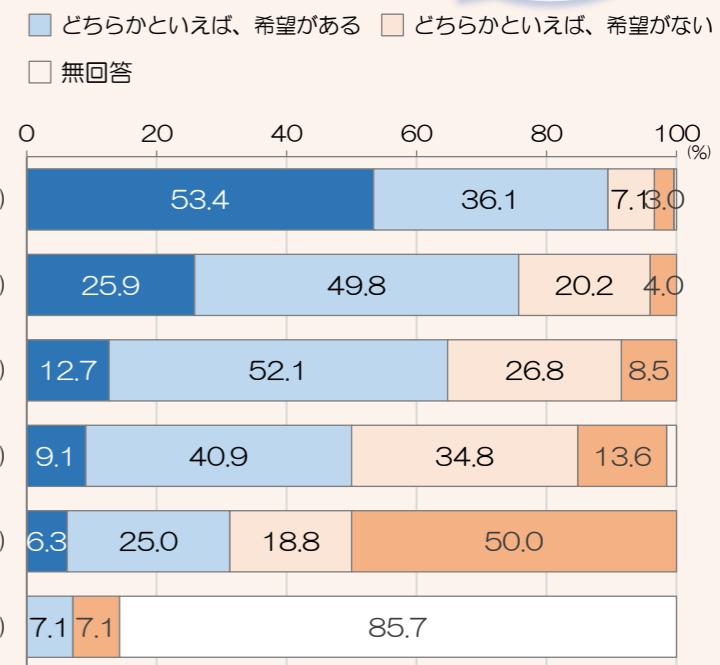


将来についての人生設計 × 将来への希望

人生設計について考えたことがありますか

人生設計を考えたことがある若者ほど将来に明るい希望を持っています。

すべての子どもや若者一人ひとりが自分の未来に向き合えるよう、考える機会や将来を見据えた学び、経験の場を整えていきます。



そうした問題を経験した原因

経験があった（ある）(n=336)
人づきあいが苦手
悩みや不安などが相談できない
精神的な病気
何事も否定的に考えてしまう

経験があった（ある）(n=336)

43.2%
30.7%
28.9%
28.6%

いってみたい場所

居場所がほしい(n=382)
いつでも行きたい時に続ける
一人で過ごせたり、何もせずにんびりしたりできる
好きなことをして自由に過ごせる
ありのままでいられる、自分を否定されない

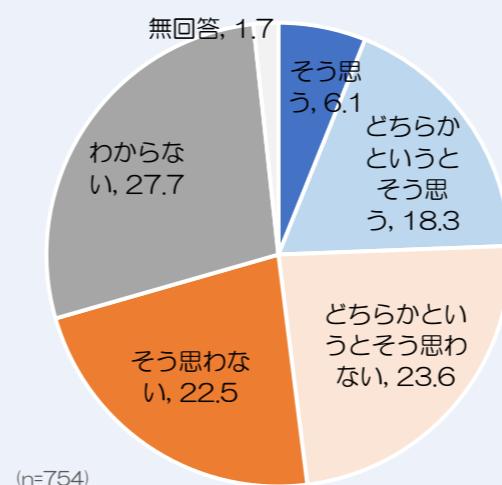
居場所がほしい(n=382)

80.9%
77.5%
64.4%
47.6%

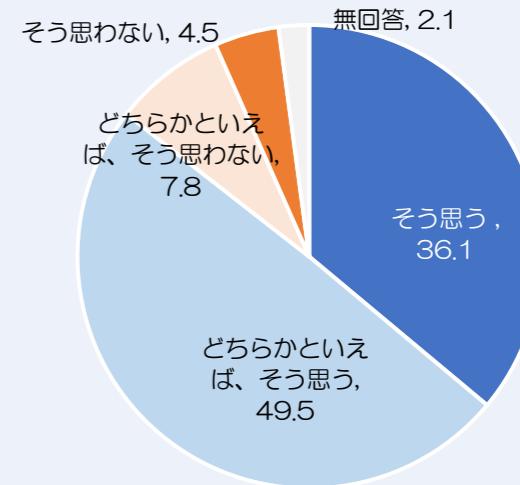
みんな、日々の生活の中で様々な悩みや思いを抱えています。

子どもや若者がつまずいたときにも乗りえられるような支えのある環境、自分らしく安心して過ごせる居場所づくりに取り組みます。

こども政策に関して、糸満市役所に意見が聴いてもらえると思いますか。



「社会のために役立つことをしたい」と思っていますか。



意見を言いやすい方法・手法



糸満市のこども政策に対して「自分の意見が聴いてもらえる」と感じる若者はまだ少数ですが、多くがWEBアンケートやLINEなどの気軽な方法なら意見を伝えやすいと考えています。

子どもや若者がもっと気軽にこども政策に参加できるよう、身近で使いやすい方法を整備しながら、子どもや若者の声に耳を傾け、まちづくりに活かしていきます。

将来に明るい希望を持っていますか